

日 時	: 令和5年6月2日（金） 9時30分～10時45分
場 所	: 第2会議室
出席者	: 委員14人（欠席3人）
資 料	: 第1回資料（本誌、カレンダー、PTA広報誌）

## 0 委員の委嘱

### 1 会長挨拶

### 2 学校からの説明

- 学校の経営構想について
- 島中学校運営協議会の会則、組織図の改定について
- いじめ防止基本方針について
- 不登校生徒とその保護者に対する支援体制について
- 部活動・地域クラブの運営について

### 3 意見交流・質疑

- いじめや不登校の取組はよい。生徒と教師の意思疎通が大切。
- 2年前より子どもの姿が落ち着いている。挨拶する生徒も多い。
- 不登校の子どもは、放っておいてほしいのが正直な気持ち。あすなる2のように、静かに過ごせる環境が必要。
- 学校は、いろいろな仕組みを作り、行動に移していてよい。
- この会議のあり方について、校内を見学してから会議を開始してはどうか。
- ヤングケアラーは増えている。ケアが必要な子がいるはずなので、気にかけてほしい。
- 部活動の地域移行に関して、文科系部活動への支援も行いたい。
- 6月11日にレクリエーションフェスタを実施する。（生徒23人が参加予定）
- 中学生になると、地域から離れる傾向にある。中学生ボランティアは、地域の実動部隊として期待している。
- ぎふMIRAI'sに関連し、地域を知る機会を地域としても行っていきたい。
- 発達障がいへの配慮は大切だが、その他大勢の生徒を気にかける視点が必要。
- ボランティアの参加者が、固定している。幅広い生徒の参加を促してほしい。
- コロナ対応が緩和されて、教育活動をもとに戻そうとする学校が多いが、新たな学校の文化を生み出すチャンスととらえたい。
- コミスクのカレンダーの予算を、あすなる教室の整備に回してはどうか。

※ 部活動に関連し、島中出身のオリンピック選手、ソフトボールの藤井選手の紹介があった。

### 4 校内参観 … 希望者のみ、3年フロア（2階）と図書館、あすなる教室を参観。